

## LLPひこね街の駅 新キャラクター おおたに にゃんぶ 登場

### ★ 佐和山再会劇

#### 義の旗のもとに「第二章 友よ！」

【11/23(日) 佐和山発】 しまさこにゃん、いしだみつにゃん、おおたににゃんぶの「義の三将」が、遂に佐和山で再会！

LLPひこね街の駅の新キャラクター「おおたににゃんぶ」は、関ヶ原の合戦を石田三成とともに戦った大谷吉継（大谷刑部）の生まれ変わりのねこ。再会劇の会場には、北は青森、南は福岡から約1,000名のファンが集まり、マスゲームで再会を祝った。

また、歴史劇「石田三成と嶋左近の伝承 ～道標～」は、井伊直弼とのつながりを描き、喝采を浴びた。

ひこね街の駅：<http://machinoeki.exblog.jp/>



私の好きな  
まちなかスポット

## 多賀町

### きまぐれ市

私のお勧めの場所は、なんとと言っても自然いっぱい、史跡いっぱいの多賀町である。

彦根インターから国道306号線を東へ10分、多賀町という標識と共に風の匂いが変わる。なんとも緑・みどりした香りに驚かされる。一度行ってみる価値はある。癒しの場、心の故郷を感じていただけと思う。

その沿線、木曽のバス停前に『きまぐれ市』なる直売所がある。野小屋を利用した飾らない建物は、そこで売られている旬の野菜の正直を物語っている。特別な野菜は何もなく、旬そのものであり、価格が利口なのは台所の応援団といっても過言ではないと思う。

(多賀クラブ会員 西澤 章 (のり))



※ 「きまぐれ市」は、毎週火・木と土・日の午前5時30分から8時30分までの開設です。

### お知らせ

歴史・景観・まちづくりフォーラム

(歴史を保存するデジタル・アーカイブ)

平成21年3月1日(日) 14:00～

夏川記念会館(彦根市京町二丁目) 入場無料

## NPO法人彦根景観フォーラムに参加しませんか 会員募集中

彦根のまちについて夢を語り合い、まちづくりを楽しむNPOです。大学の教員、建築家、会社員、商店主、公務員などが集まり、知恵と力を合わせて活動しています。詳しくは[ブログ](#)をご覧ください。

●注目のブログは：<http://hikonekeik.exblog.jp>

連絡先 e-mail: [hikonekeikan@hotmail.com](mailto:hikonekeikan@hotmail.com)

●定例会 毎月第2水曜日 午後7時～9時 滋賀大学陵水会館 誰でも自由に参加できます。

●お問い合わせ：彦根景観フォーラム事務局 TEL 080-1416-5968/0749-27-1141 FAX 0749-27-1431



# きらっと彦根 vol. 15

彦根の魅力★再発見

彦根まちづくり誌 2009年 1月10日 通巻15号 編集/発行 NPO法人 彦根景観フォーラム

## 「一座建立」(いちざ・こんりゅう)

### 模索の'09年

明けまして、おめでとうございます。

旧聞ですが、「彦根古民家再生トラスト」は、昨年末、晴れて解散しました。「彦根辻番所の会」と連携して、市民による自主管理のあり方を模索する段階に入ります。

多賀「里の駅」も昨年夏にわがNPOの所有になりました。「多賀クラブ」と協力して、経営管理のあり方を追求する段階に入ります。

ひこね「街の駅」はLLPによる経営が順調に進んでおり、わがNPOが今後どのように協力するかが問われます。

これらの模索にあたっては、世阿弥が唱えた「一座建立」で臨みたい。作家・井上靖は、「お茶の世界の楽しさも、高さも、その一座に居合わせたものが、お互いに相手を尊敬し、心を合わせ、心とんだ高い時間を共有しようという気持ちがあって初めて、生み出すことができる」と書いています。

「お茶」を「模索」に代えて唱和ください。

彦根景観フォーラム理事長 山崎 一眞

## 多賀「里の駅」一圓屋敷

### とりたて野菜市 & 里の集い

毎月第1土曜日 9時~12時

多賀クラブ(多賀を元気にする有志の会)では、多賀「里の駅」一圓屋敷で、毎月第一土曜日に、《野菜市》&《集い》を開催しています。1月10日(土)は「餅つき体験」を楽しみました。

今後の予定は次のとおりです。(毎回参加料 300円)

#### 集い4 2月7日(土) 「味噌作り体験」

多賀で収穫した大豆から味噌を仕込みます。自分の味噌を作り持ち帰りたい方は、予約をお願いします。(10名様まで、実費必要)

#### 集い5 3月7日(土) 「ふきのとう三昧」

春の味覚を味わいましょう。ふきのとう味噌、天ぷらなどお楽しみがいっぱいです。

連絡先:

多賀クラブ(中川信子 090-8791-4470)



## 辻番所サロン「芹橋生活」

江戸時代の足軽善利組を出自とする芹橋地区、その歴史を聞き、文化を体験し、生活の移り変わりを語り合う場を、サロン『芹橋生活』として開設します。場所は芹橋二丁目の足軽屋敷・辻番所です。

1~3月の予定は次のとおりです。

#### 第2回 1月18日(日) 10:30~12:00

東谷 智(甲南大学文学部准教授)

身分移動する下級武士 一足軽と武家奉公人一

#### 第3回 2月15日(日) 10:30~12:00

渡辺 恒一(彦根城博物館学芸員)

芹橋足軽組の居住配置の復元

#### 第4回 3月15日(日) 10:30~12:00

母利 美和(彦根景観フォーラム副理事長、京都女子大学文学部教授)

#### 足軽善利組の変遷

定員 30名 ※暖房費 100円

主催: NPO 法人彦根景観フォーラム、彦根辻番所の会

※駐車場はありません。駐輪場のみ。

#### ● 特集 彦根辻番所の会

第1回辻番所サロン「芹橋生活」

江戸時代の足軽

大地震にも粘り強く耐える

ひこね街の駅「寺子屋石」

耐震改修レポート(最終回)

#### ● LLPひこね街の駅

おたに にゃんぷ 登場

#### ● 私の好きなまちなかスポット

多賀町・きまぐれ市